

## 第2回 農村・農業体験交流会のおさそい

京都北山丸太・北山杉の里や大森地区を訪れ、朝市、市民農園の見学、  
野菜の収穫、北山杉の間伐材の伐採体験などしませんか



### 【企画の趣旨】

北山杉からできる北山丸太は室町時代から日本家屋の建築資材としてはなくてはならないものです。この歴史のある中川や大森地域は、林業や農業が主な産業です。しかし今日、木材価格の低迷で、その従事者の減少、高齢化、過疎化が進みはじめています。このような中で、平成 23 年に、地域の活性化の拠点として大森地区の集落の中心地に市民農園が 30 区画開設されました。都市住民の方々に来ていただき、交流し、活発な地域にしていこうと、取り組みが始まっています。この取り組みの一環として、野菜の収穫体験、北山杉の間伐材の伐採体験、新もち米・羽二重米を使ったお餅つきなど農のあるくらしを体験します。

この地区は鎌倉時代からの神社や仏閣があり、川端康成の小説「古都」の舞台にもなったところです。

【日 時】 2013 年 11 月 17 日（日） 午前 10 時 30 分開会～午後 2 時 30 分、後、中川地区の見学

【会 場】 京都北山杉の里総合センター（京都市北区中川川登 74 TEL:075-406-2212）及び大森地区  
（集合 9 時 30 分・・烏丸御池角北・京都国際マンガミュージアム前からマイクロバスを出します）

### 【企 画】

- |   |               |    |      |
|---|---------------|----|------|
| 一、開会のあいさつ                               | 大森市民農園振興協議会   | 代表 | 尾松数憲 |
|   | 京都北山杉の里総合センター | 会長 | 吉田英治 |
| 一、「北山朝市」の見学と新鮮野菜の購入                     |               |    |      |
| 一、大森市民農園の見学と農産物の収穫体験、農のあるくらしの体験         |               |    |      |
| 一、昼食懇親会：地域の山菜を使った「山菜ごはん」、「鹿肉の佃煮」（予定）    |               |    |      |
| 一、秋一番・・・新米の「つる羽二重」を使った、豊作のお祝い「餅つき体験」と試食 |               |    |      |
| 一、北山杉の「間伐材」の伐採体験と北山杉の魅力を知る              |               |    |      |

【参加費用】 一人 1500 円（お餅、昼食材料代、体験代等）

【参加申し込み】 FAX、またはメールで受け付けます

◎締切日：11 月 13 日（水）、体験準備、食事準備のため必ず申し込みをください

◎申込み先：協議会事務局（吹田） 電話 080-3853-5682、メール：[tomohisasuita@gmail.com](mailto:tomohisasuita@gmail.com)

主催者：大森市民農園振興協議会（構成：NPO 法人 日本都市農村交流ネットワーク協会、  
北山杉の里総合センター、大森市民農園管理組合）

# 11月 第2回 農村・農業体験交流会企画

申し込み先： 大森市民農園振興協議会

事務局担当 吹田 知久

FAX番号： 075-406-2823

(京都北山杉の里総合センター)

メール： tomohisasuita@gmail.com

以下、申し込みます。

氏 名	住 所	電 話